

<p>【イベント名】 第1回 アジア超音波内視鏡テレカンファレンス</p>	<p>【概要】 第1回のアジア超音波内視鏡テレカンファレンスが開催された。本カンファレンスの目的は胆膵疾患、特に膵癌に対する超音波内視鏡(EUS)関連手技の有用性を共有し、膵癌診療の向上を目指すことである。キックオフミーティングとなった今回は、九州大学と左記のアジア各国の主要施設が参加し、各施設からのプレゼンテーションと活発な討議が行われた。EUSの動画プレゼンもスムーズに行われ、盛会裏に終了した。</p>
<p>【期日】 2019.03.28</p>	
<p>【会場】 九州大学病院 (日本), チュラロンコン大学 (タイ), マラヤ大学 (マレーシア), インドネシア大学 (インドネシア), チョーライ病院 (ベトナム), 復旦大学中山病院 (中国)</p>	



テレカンファレンスを主催するDr.藤森 (右)。
撮影場所：九州大学病院



モニタに表示された接続施設。
撮影場所：チョーライ病院



復旦大学中山病院の様子。
撮影場所：復旦大学中山病院



提示された超音波内視鏡の動画。
撮影場所：九州大学病院



チュラロンコン大学の様子。
撮影場所：チュラロンコン大学



チョーライ病院の様子。
撮影場所：チョーライ病院